

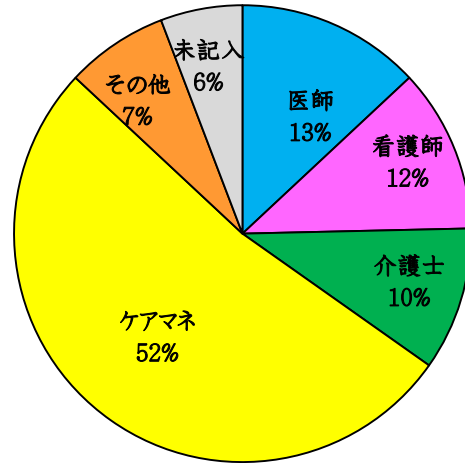
在宅医療研修会「地域で暮らし続けるための医療・介護連携のあり方」アンケート結果

- 日 時：平成30年 10月18日 (木) 19:00～20:00
 ○ 場 所：酒田市民健康センター 3F研修室
 ○ 参加者：79名 アンケート回答者69名 回収率87%

1. 参加者職種

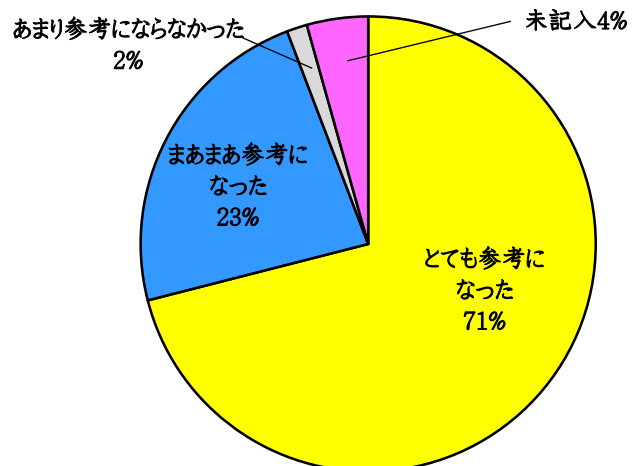
医師	9
看護師	8
介護士	7
ケアマネ	36
その他	5
未記入	4
合計	69

その他： 社会福祉士
 保健師
 介護認定申請関係
 生活相談員
 理学療法士



2. 研修会の内容について

とても参考になった	49
まあまあ参考になった	16
あまり参考にならなかった	1
未記入	3
合計	69



●職種別意見まとめ●

《医師》

◎とても参考になったと回答の理由

- ・医療・介護の制度の問題がとてもわかりやすく、勉強になった。
- ・新しい制度を整理できた。

◎まあまあ参考になったと回答の理由

- ・ヘルスケアネットの進捗状況、保健改定の国の思惑等興味深かった。
- ・知識の整理に役立てた。ヘルスケアネットの内容について理解が深まった。

《ケアマネ》

◎とても参考になったと回答の理由

- ・酒田の現状、地域連携の必要性がわかった。
- ・酒田地区の在宅介護医療について勉強になった。
- ・医療側の事情(加算算定要件等)を伺うことで在宅復帰連携の重要性の理解を深める事ができた。
- ・病院の診療報酬改定について勉強になった。病院から老健には行けないということを初めて知り驚いた。
- ・在宅療養支援病院や看護小規模多機能施設等看取りや重度の方でも自宅で過ごせる体制を強化していることがわかった。
- ・医療への国策が理解できた。医療と介護との連携についても考えが深まった。
- ・急性期医療から在宅に早期回帰を目指して取り組んでいく大切さを学んだ。
- ・具体的に数字が示され解りやすかった。

◎まあまあ参考になったと回答の理由

- ・これからの地域での医療、介護連携の目指す方向性がわかったように思う。
- ・具体的なケースもあるととてもよかった。
- ・介護職として医療側の立場が分かった。
- ・医療の入院期間(日数)が短い理由がわかった。
- ・病院側からの退院の流れがわかった。病院の都合、介護の都合とお互いの落としどころが難しいと思った。

《介護士》

◎とても参考になったと回答の理由

- ・介護施設で働いていると医療とは程遠いという感じも正直あったが、在宅の施設で働く限りは切り離せない内容だと思った。

◎まあまあ参考になったと回答の理由

- ・医療と介護の連携が重要だということがよく分かった。
- ・介護保険の改定内容は知っているが、医療保険の改定についてわかりやすく説明していただいた。

◎あまり参考にならなかったと回答の理由

- ・よく意味がわからなかった。

《看護師》

◎とても参考になったと回答の理由

- ・今後の地域の医療がどうなっていくのかを知る事ができた。
- ・地域の現状がよくわかり、地域の連携が大切になってくると感じた。
- ・国が考えている地域医療構想についてとてもわかりやすく理解できた。庄内における医療と介護のあり方、連携、今後の課題等この研修で多くの事を学んだ。
- ・地域の現状、方向性、課題がわかりやすく紹介されていて、酒田市の医療の全体がみえた。

◎まあまあ参考になったと回答の理由

- ・新しく計画している看護小規模多機能の話をもう少し詳しく聞きたかった。

《その他》

◎とても参考になったと回答の理由

- ・連携法人がどの方向に進んでいこうとしているかがわかった。
- ・病院からの早期退院による介護認定申請が増えていると感じていたが、その理由とそこに至るまでの過程がわかりやすく解説されていた。国の方針や介護・医療報酬の算定、少子高齢化等の様々な要素が絡み合った今の介護・医療の事情をわかりやすく解説していただき、大変感謝している。
- ・医療の知らなかった部分について今回新たに知る事ができた。
- ・住み続ける、働き続けるKeywordは明確でとても良いヒントになった。

◎まあまあ参考になったと回答の理由

- ・結果、何が重要なのかという部分が具体的にわからなかったが、看取りに関してはスムーズな対応ができるよう鳥海ネットを進めていければと思った。

3. 感想や意見など

《医師》

- ・医療や介護の提供者側からの視点が強いように感じたが、ここに患者や家族の希望や注文などを加えて考えると地域包括ケアを考える時の理解がしやすいように思った。

《ケアマネ》

- ・ケアマネの研修ではまだ医療側の垣根が高いと聞いていたが、意外とそうでもない印象をうけた。

《介護士》

- ・施設と連携するにはまだまだ課題がたくさんあると感じた。
- ・医療現場の現状について、また報酬が変わったことによる在宅への復帰がより望まれるようになったことなど、知らない点を知る事ができた。

《看護師》

- ・地域連携の大切さを再認識することができた。

- ・すごくわかりやすく勉強になった。
- ・庄内の介護・医療の現状、病院の役割がみえてよかった。在宅で過ごすにはフットワークが軽いドクターやナース、病院の対応が必要だと思った。

《その他》

- ・今後もこのような研修会に参加して見分を深めたい。

4. 今後希望する研修会や講演会、要望など

- ・地域包括ケアについて
- ・様々な病院、医師の話を拝聴したい。
- ・在宅での終末期ケアについて
- ・福祉用具の使用について
- ・おむつの当て方、使用について
- ・腹膜透析を地域の医療機関や在宅で根付かせている先生の講演
- ・在宅看護や介護における実務的な情報を事例を交えて説明して欲しい
- ・福祉用具の選び方や評価の仕方の研修会